

「平成21年度学生支援プロジェクト事業」採択一覧

NO.	プロジェクト名	目的・概要	代表者の所属学部等	構成員(人)	配分額(円)
1	学生主催の救急蘇生講習会 BLS & ICLS - 香川大学から地域市民へ -	救命蘇生のトレーニングコースである「BLS」および「ICLS」を学生が自主性をもって広める。特に「BLS」は一般市民向けに行い、一般市民で救命処置を行える方を一人でも多くし、香川県の救命率向上に貢献する。	医	27	240,880
2	疾患を持つ子どもたちの夢チャレンジサポートプロジェクト	疾患を持つ子どもたちが入院中でも退院しても疾患と上手につき合いつながりながら、今そして将来に対して夢を持ってようサポートする。	医	10	290,500
3	三俣診療所の北アルプス診療活動における衛星電話を用いたさらなる医療向上を目指して	山荘診療所に衛星電話を設置することにより、地上の医師との緊急連絡や他の診療所との連携を容易にし、山岳医療の向上を目指す。	医	22	323,736
4	第3回「きょうから音読名人！」	県下の小学校で盛んに取り組まれている音読の発表の場を提供するとともに、学生がイベントを企画・運営することにより、将来社会で働くための必要な資質を身につける。本事業は、昨年度実施した第2回「きょうから音読名人！」をさらに改善し、継続的に実施することを目的とする。	教育	5	170,000
5	地域に根付く医学展	学園祭にて医学展を開く	医	8	190,150
6	マルチメディア対応型web広報システム	我々は去年、学生のためのweb広報システムを作成した。香川大学の学生により楽しく便利に利用してもらえよう、作成したシステムをマルチメディアに対応させる。閲覧した学生がコンテンツに参加できる仕組みを導入することで、多くの学生への広報を行う。	工学研究科	5	380,000
7	国際交流への The First Step ~ その一歩を踏み出そう ~	学祭においてブースを設け、世界の文化を知る楽しさを地域のひとたちや学生たちに味わってもらおう。また全学含めた留学生同士、海外から日本への留学生同士、互いの経験を共有し、それをまた他の学生や地域に還元していく。多くの人々に交流を通して相互に見聞を広めていく。	医	19	154,050
8	讃岐の丘から国際医療の発信と共有を	途上国といわれる国々の医療に関わる問題について、学生が知識を習得する。また、地域の人たちの国際医療の現実を知ってもらい、知識を共有してもらおう。	医	12	299,980
9	みんなで楽しむ音楽鑑賞会「第3回わくわくコンサート」	(1) 一般の音楽会に参加することが難しい児童(特別支援学級も含む)と保護者、サポートの必要な方を対象とした音楽鑑賞会(「第3回わくわくコンサート」)を開催し、音楽鑑賞の機会を提供すると同時に、サポートの必要な方もそうでない方も共に集える「共生」の場の提供となることを目指す。 (2) 運営に関しては、香川大学の学部を越えた連携を行い、サークル、卒業生・修生、教職員、地域の方々の協力も得ながら行う事業である。 (3) この事業は、これまでに市民から好評を博した第1回と第2回の「わくわくコンサート」をさらに改善し、継続的に実施することを目的とする。	教育学研究科	100	695,000
10	超高齢化社会への準備 - 特別養護老人ホームへのボランティア	養護老人ホームでのボランティア活動を通して、今まで各人が身につけた社会福祉に関する知識の理解を深めるとともに、高齢社会や老齢学についても見識を深める。	法	11	95,015
11	「香川大学検定 2010」プロジェクト	昨年に引き続き、香川大学に関する検定本である「香川大学検定 2010」を作成し、大学の内外を問わず、より多くの人々に「香川大学検定」を手にとってもらうことで、香川大学に対する理解をより深めることを目的とする。	経済	10	500,000
12	高松まつり総踊り - 香川大学連参上 -	これまでの香川大学連(附属学校連)と連携し、サークル連合を主導し全学部の香大生から成る高松まつり総おどり連を組織する。学生及び教職員による地域に根ざした香川大学をPRする。	教育	150	754,000
13	サテライト大学院	中心商店街の活性化と地域マネジメント研究科の実験、考察、研究の場とする。現実的に商店街は、疲弊しており、全国的にシャッター街が目立つ。それを解消するのが、中讃地区の中心市の丸亀市に香川大学の学びの拠点づくりをする。それについては、会場借り上げや、講師の謝礼は、受講者からの徴収費一コマ個人(500円)、企業(1,000円)を徴収で賄うが、県内全域だけでなく、日本全国向けに発信及び広報チラシ作成を行う。	地域マネジメント研究科	11	100,000
14	子どもまつり	・大学祭に訪れた子どもたちに遊ぶ空間と時間を提供する。 ・巨大すべり台・巨大迷路・クラフトアート・ゲーム・幼児向けなどのコーナーを設置し、子どもたちと交流する。	教育	62	49,000
15	理科実験・ものづくり教育支援活動	・青少年の理科・ものづくりへの興味の増進 ・体験学習を通じた科学技術理解への支援	工	10	450,000
16	「未来からの留学生」を成功させよう！！	地域貢献事業である「未来からの留学生」にて、1) 当日までの進捗状況の確認と当日運営の組織化、2) キャラクターグッズの作成、3) 博物館とのコラボレーションを企画および機能的・効率的に実施することにより会の成功に資する。	教育学研究科	20	487,000

応募プロジェクトの合計	33件
採択したプロジェクト	16件
採択されなかったプロジェクト	17件